



「給食おいしいね」

4月17日、弟子屈小学校(阿部典子校長)1年生の初めての給食にお邪魔しました。2年生のお兄さん・お姉さんに準備してもらって、お待ちかねの「いただきます!」お友達とおしゃべりを楽しみながら、おいしそうに食べていました。
(関連記事2~7ページ)

てしかが歴史写真館 134



てしかがの「蔵」写真館

てしかがの蔵は、1階に種市蔵書室・永田蔵書室・視聴覧室・てしかがの写真館などがあり、2階は資料展示室で、総展示数としては約7,000点になります。1階のてしかがの写真館では壁面に写真展示を行っていますが、写真は明治時代から現在までのおよそ300点を展示しています。

明治の代表的なものとしては、開拓当時の移民住み家の建設作業の様子。大正になると、釧路川に川船を浮かべお客さんが乗船している風景や、硫黄山の硫黄鉱山採掘作業などの記録があり、開拓当時の生活や産業の姿が見られます。昭和になると弟子屈温泉観光祭りのパレードが行われ、1934(昭和9)年には阿寒国立公園に指定され、観光産業が盛んになり、人の動きが活発になったことが分かります。摩周湖第1展望台まで馬で行き、馬と摩周湖と一緒に写っているものや、阿寒横断道路の難工事の記録があり、今では想像もできないような道路でした。弟子屈原野にあった釧路拓殖実習場や、車で生乳集荷を行っているところ、サイロや発動機のある農作業の様子も見ることができます。

弟子屈の歴史を写真で見返すと、その時代の経済の変化を見ることができます。弟子屈の基幹産業である農業・林業・観光など過去に学ぶことが多いと思います。1965(昭和40)年ころの弟子屈上空から見た写真からは、今とは異なる町の風景が見て取れ、変遷が分かります。それぞれの産業は時代に対応した姿に変わりますが、町を俯瞰して見ると全体像が見えてきます。そのことが弟子屈の未来像を示しているように思います。

てしかが郷土研究会(藤江)

Public relations magazine

2012.6

No.694

てしかが

主な内容

- おいしく食べて大きくなあれ………②
- 社会貢献いろいろ………③
- 今年もやります「弟子屈2 daysエコパスポート」…⑨
- 第37回児童生徒読書感想文コンクール…⑩
- 中山間地域等直接支払制度………⑫
- 町税などの納期限/夜間納税窓口開設…⑪

てしかが 2012.6

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/企画財政課 ☎482-2913 ☎482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

R100 この広報紙には再生紙を使っています